

東京理科大学総合研究機構ナノカーボン研究部門ワークショップ

実験と理論の協調によるナノ空間・ナノ物質研究の最前線

共催：電気通信大学ナノトライボロジー研究ステーション

会場：東京理科大学・神楽坂キャンパス・11号館 11-7 教室

日時：2014年11月25日（火）9:20～20:00

プログラム

- 9:20- 9:30 開会の挨拶と趣旨説明
東京理科大学理学部第一部 物理学科 本間芳和
- 9:30-10:10 ナノカーボン・シリコン界面のトライボロジー ～ 理論と実験の協働
電気通信大学大学院 先進理工学専攻 佐々木 成朗
- 10:10-10:50 単層カーボンナノチューブに吸着した水の分光測定
東京大学大学院 機械工学専攻 千足昇平
- 10:50-11:30 水晶マイクロバランスを利用するナノ摩擦研究
電気通信大学大学院 先進理工学専攻 鈴木 勝
- 11:30-12:10 DNA 結合蛋白質を用いた DNA・カーボンナノチューブ複合体の評価
東京理科大学理学部第二部 物理学科 梅村和夫
- 12:10-13:20 昼 食
- 13:20-14:00 熱電変換材料としてのナノカーボンのポテンシャル
電気通信大学大学院 先進理工学専攻 中村 淳
- 14:00-14:40 半導体グラフェンナノリボンの量子輸送へのエッジ欠損の影響
東京理科大学工学部第一部 教養 山本貴博
- 14:40-15:20 ナノグラフェンの電子散乱と電子励起
東京理科大学理学部第一部 物理学科 渡辺一之
- 15:20-15:40 休 憩
- 15:40-16:20 カーボンナノチューブの原子スケール成長機構解析
大阪大学 産業科学研究所 竹田精治
- 16:20-17:00 グラフェンの二次電子コントラスト
東京理科大学理学部第一部 物理学科 加藤大樹
- 17:00-17:40 液中アーク放電によりナノカーボンの合成について
東京理科大学工学部第二部 電気工学科 金勇一
- 18:00-20:00 ポスターセッション